

幼稚園に入園して（保護者の声）

めぐみ幼稚園に転園してから毎日楽しく充実しているようで、おうちでうれしそうに園での出来事をお話してくれます。

この時期は起きたら「今日プールは入れるかな?!」とおはようの前に言い、夜は「明日はプール入れるかな～」と寝つきます。とにかく頭の中はプール!!です。

そして年長になってからはサッカー、お茶、習字などがとても楽しいそうです。のびのび、キョロロなど春夏秋冬、たくさんの体験をさせてくれる先生方にとっても感謝しています ✨

ゆり組 保護者

入園前は、集団生活ができるか、嫌がらず登園できるか心配もありましたが、毎日のように幼稚園に行きたいと言うほど楽しい場所になっているようです。

幼稚園では様々な体験ができ、友達も増え、刺激のある日々を過ごせているおかげで一人でできることも増え、体力だけでなく生活習慣や友達・先生との接し方にも成長を感じています。

その日の出来事を自慢げに話してくれたり、最近では、友達の影響もあり、字を書くことへの興味を持ち始め頑張っている練習しています。

さくら組 保護者



入園当初は慣れない不安から行きたくないと泣いており私も毎日心配でした。ですが、お散歩やプールが毎日あり、他にものびのびの日や英会話など健康づくりにすごく良い取り組みや様々な楽しい遊び、活動がとても多く今では自分から支度をするくらい楽しそうにしています。

沢山褒めて褒めて伸ばしてくれるので娘は凄く誇らしそうに苦手な食べ物も進んで食べるようになり、お着替えも一生懸命挑戦し毎日の出来事をいっぱい話してくれ日々の成長を嬉しく感じます。

ちゅうりっぷ組 保護者

初めての環境が苦手な子で「大丈夫かな」と親のほう心配だった 4 月。そんな心配をよそに毎日元気に通っています。

ふとした時に家で「ののさまは～♪」と歌いだし、きっと園でみんなで歌っているんだろうな～とほっこりする場面も多々。色々な経験、刺激を受けてすっかりおしゃべりも上手になりました。

毎月の手書きで愛情たっぷりのクラスだより。親の楽しみでもあり、息子も嬉しいようで写真見ながら「～やったの!!」と得意げに教えてくれます。

そんな幼稚園大好きな息子。これからもお友だちと楽しく過ごしてほしいです。

たんぼぼ組 保護者



めぐみ幼稚園だより
No.7 2025.7.23
題字 あん

令和7年度のスタートに、めぐみ幼稚園の魅力をご紹介します。

子どもたちが明るく人懐っこい！ 遊びが楽しい！ いつも何かやりたい気持ちが溢れている！ 園庭が宝の山！ 先生たちが子どもたちと一緒に楽しいことをしている！ 何ととっても、子どもが主体になって遊びを作り出していることが「やりたい！」に繋がっています。自分自身の印象ですが、本当にたくさんの魅力が自然と湧いてきます。

めぐみ幼稚園はその昔、尼寺の日曜学校から始まり、今年で創立57年を迎えました。園舎も時々の増築や修繕以外は当時のままで、遊具も少なく、設備も昔のままの物が多く残っています。2階に上がる階段は、祖父母世代の小学校のようだとよく言われます。過ごしやすいと言える環境ではありませんし、不便もある園舎や園庭ですが、子どもたちには楽しい場所で、登園してくるとそれぞれが遊びたいところで遊びます。春先の園庭には、いちご狩りやサクランボ狩りもできる場所があり、木に登ってサクランボを取ろうと、果敢に挑戦する子もいます。いちごは時々年長さんのクッキングの材料にもなり、みんなのおやつになることがあります。土山の泥遊びは保護者の方泣かせですが、汚れを気にせず真っ黒になるまで遊べるので大人気です！クラスを超えた遊びのため、どのクラスの子にもどの先生も対応しています。移り変わりの激しい社会情勢の中で、自然豊かな魚沼市でも思う存分遊ぶ機会が減っているように感じます。小さい時しかできない伸び伸びした貴重な体験を、子どもたちの笑顔を、なくしたくない思いで私たちは取り組んでいます。伸び伸びとした色々な体験は、この幼稚園を創立した昔から引き継がれてきたものです。

その先代の園長先生が去る5月6日、96歳でお亡くなりになりました。設立当初から勤務され、92歳まで現役園長先生として頑張ってこられました。多くの卒園生が大好きな園長先生と慕い、お会いするたびにその話を聞かされます。私もたくさんのことを教えていただきました。ここに改めてご冥福をお祈りするとともに、繋がっていることの喜びと、繋がっていくことの責任を感じています。どうぞこれからも子どもたちの明るい未来のために、めぐみ幼稚園を見守ってください。

園長 羽鳥敦子

幼稚園の誕生会

お祝いバッチを胸につけた主役の子どもたち✨みんなの拍手で迎えられて誕生会がスタートです！ステージの上でのインタビューではドキドキしている子も、おうちの人からのメッセージでニコリ😊リトミックや星ひろみさんの読み聞かせもおうちの人と一緒に楽しめます。給食はステージの特別席で食べます。全園児が集まって食べるのでより楽しい雰囲気となり、いつもよりおかわりが進む子も多いです。これからも素敵なおとなになっていく子どもたちを、みんなで楽しくお祝いしていきたいと思います。





とろんこ、プール大好き♡

今年も始まりました！砂・泥遊びが大好きな子どもたち。砂場に泥山、それぞれが好きな遊び方を選び楽しんでます。泥山ではゆりさんを筆頭に遊びが広がり、それを見ているほかのクラスものびのびと遊んでいます。山の上から水を流し、泥山すべり台！泥だんご作り！泥パック（笑）…気付くと全身泥だらけでした。汚れも気にせずダイナミックに遊ぶ子どもたちを見ていると、本当に楽しさが伝わってきます。力を合わせ水を一生懸命運ぶ姿はとてもかわいいです♡砂場では、大きな山や川が出来ていて、子供たちの発想の豊かさやイメージを膨らます力には驚きの連続です。

「すべるから気をつけてー」と言っていた先生が派手にすっころびみんなで大爆笑したこともありました(笑)



待ちに待ったプール活動が始まりました！「今年はどんな泳ぎを見せてくれるかな？」「たくさん笑顔が見れるかな？」と私たちもとても楽しみでした。プールの中に入った子どもたちは「キャー！」ととてもうれしそうな声を聞かせてくれました。ワニ泳ぎ、アヒル、カエル、顔付け、もぐりっこ…それぞれが楽しみたいこと、挑戦したいことに取り組んでいます。飛び込みに挑戦する子もいます。どんどん泳ぎがダイナミックになっていく子どもたちです。



今日の収穫



ゆりさんは野菜を栽培しています。今年は何の野菜を育てるか、子どもたちみんなと相談し、ピーマン・トマト・キュウリ・ベビーキャロットを育てることに！そしてなんと、苗も自分たちで買いに行き、レジでお金を払う体験もしました。毎朝「早く大きくなれ♡」と願いを込めて水やりをしています。「花が咲いたよ」や「トマトの赤ちゃんができたよ」と子どもたち同士で教えあっている姿も見られました。

いざ収穫!!「とったぞー!」「やった!」「ピーマン😊」と嬉しさを爆発させ、達成感や喜びを友だちと共有していました。大きくなる野菜と共に「私が!」というように子どもたちの意欲も大きくなっていきました。採れた野菜はプールサイドで“キュウリのまるかじり”をしたり、給食で調理されたものをおいしくいただいています。子どもたちも「これゆりさんの野菜?」「おいしい!」と自分たちで育てた野菜を食べています。野菜が苦手な子も頑張って食べる姿や、ほかのクラスの子や先生に「ゆりさんの作った野菜おいしかった」と言ってもらい、照れくさそうな、誇らしげな表情を浮かべる子ども達です。

キョロロ&美人林に行ってきたよ

初めての子も、そうではない子も、何日も前から楽しみにしていたキョロロ。なんと今年はお休みの子0人！！全員揃って楽しんでくることができました。さくら・ゆり組は、初めて“美人林”にも足を運んできました。まるでジブリの世界？！見上げても空は見えず、見えるのはゆらゆら揺れるたくさんの木々・・・まるで異空間のようでした。子ども達も冒険気分！！時間が許せばもっと奥まで行きたかった！！また来年のお楽しみができました。



何がいるかな？



触れるようになったよ



捕まえた！

今日のカブトムシの調子はどう？

キョロロでも見てきたカブトムシの幼虫が幼稚園にもやってきました。

「まだカブトムシにならないね～」とカブトムシ図鑑を片手に、観察する子どもたち。虫好きのゆり組さんが「今の時期(サナギ)は触らない方がいいよ！」「黒くなってきたから、もうすぐカブトムシになるよ！」等と毎日解説してくれていました。図鑑と照らし合わせながら成長過程を知ろうとする子どもたち。疑問や喜びを感じながら、友だちと一緒に生き物の大切さを学ぶ機会になっています。

